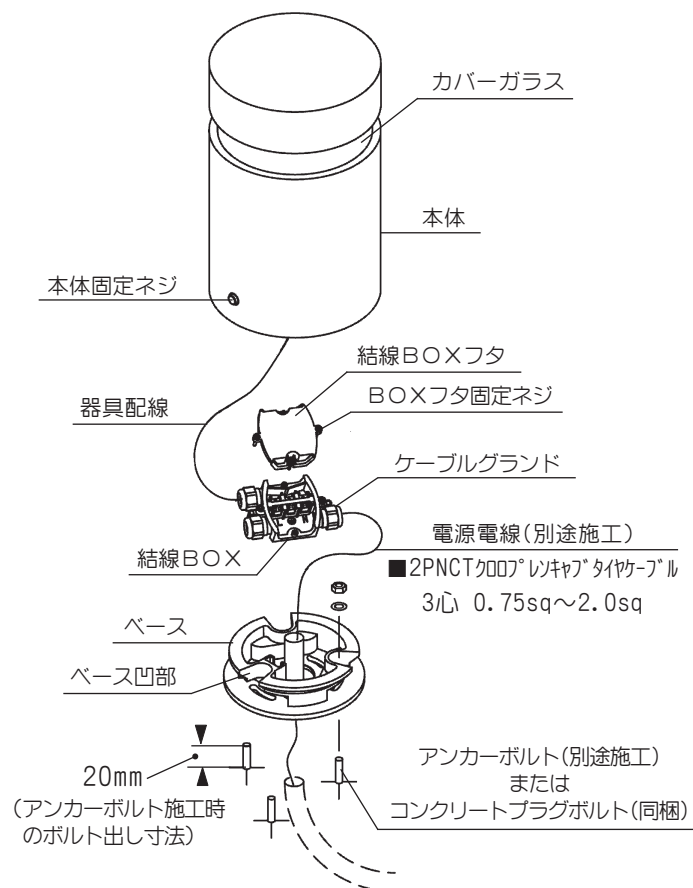
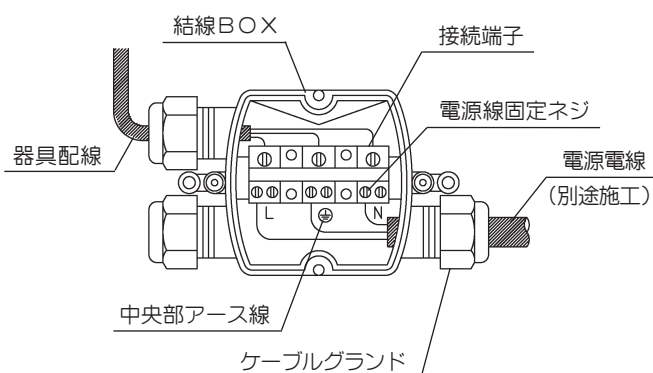


部品名称

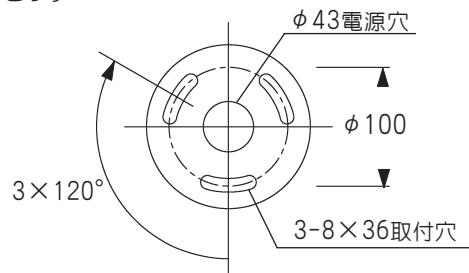
取付方法



■ 結線図



■ 取付ピッチ



1. 工事にとりかかる前に器具を左図のように分解しておいてください。その際、各部品を紛失しないようご注意ください。

2. ■アンカーボルト施工
器具取付面にW1/4アンカーボルト（別途施工）を左図取付ピッチでG.ラインより約20mm出しておいてください。
■コンクリートプラグボルト施工
左下図取付ピッチで施工してください。
・基礎をコンクリートでしっかりと固め、取付面が必ず水平になるよう施工しておいてください。取付面に凹凸があると器具が傾きます。
・ベース中央部に電源電線を出しておいてください。
※電源電線入線部は必ず防水処理を施してください。躯体側の浸水の原因となります。

3. ベースを器具設置面に取付け、確実に固定してください。

4. 電源電線と器具配線を結線します。電源電線は必ず2PNCTクロロプレンキャブタイヤケーブル3心0.75sq（シース径φ9.4mm）～2.0sq（シース径φ11.5mm）をご使用ください。
・結線BOXのケーブルグラントからBOX内に挿入し、電源線の先を約7mmストリップし、接続端子のL・N・アースに入線し、マイナストライバーで電源線固定ネジを締め付けて確実に固定してください。必ずD種接地工事（第3種接地工事）を行なってください。
※ストリップ後、ヨリ線のまま接続すると事故の原因となりますので端末処理は半田上げまたは棒端子で必ず端末処理を施してください。
※送り配線の場合はもう片方のケーブルグラントを使用し、同じように入線し、接続端子のあいている方の穴に入線してください。
注) 入線は1ヶ所につき1本です。2本以上入線しないでください。
●結線後、ケーブルグラントをきつく締め付け、確実に電源電線を固定してください。締め付け後は必ず固定されているか確認をしてください。不十分ですと浸水します。
※電源電線のシースストリップ部分がケーブルグラントより外に出ていない事を必ず確認してください。
ストリップ部分がケーブルグラントより出る状態では浸水します。
※送り配線を行わない場合は入線していない方のケーブルグラントに同梱の栓ブッシュ（穴ナシブッシュ）に入れ替え、ケーブルグラントをきつく締め付けておいてください。

5. 結線BOXフタを結線BOXにかぶせ、BOXフタ固定ネジで確実に固定してください。締付けが不十分ですと浸水します。
※結線BOXフタが正しく取付けできたら結線BOXを本体内に収納してください。その際ケーブルをキズ付けないようご注意ください。

6. 本体固定ネジ位置をベース凹部に合わせ、本体をベースにセットし、左右どちらかに約60°回転させた位置で本体固定ネジをねじ込み、本体を確実に固定してください。（同梱の六角レンチをご使用ください。）締付けがゆるいと本体が外れる恐れがあります。

施工時のご注意

- ・温度の高温な場所や常時水没する場所、湿気の多い場所にはご使用にならないでください。
- ・器具取付面は必ず水平になるよう施工してください。器具傾きの原因となります。
- ・六角レンチは保管しておいてください。
- ・器具に過度の衝撃を加えないでください。故障の原因となります。
- ・LEDは色合いや明るさに多少のバラツキがあります。
- ・腐食性ガスの発生するような場所や振動のある場所、海岸隣接地帯で使用した場合、短期間で器具が破損する恐れがあります。
- ・電源電線は必ず0.75sq（外径φ9.4mm）～2.0sq（外径φ11.5mm）クロロプレンキャブタイヤケーブル（2PNCT、3心）をご使用ください。それ以外のケーブルを使用すると浸水の原因となります。
- ・カバーガラスに衝撃を与えないでください。破損の原因となります。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
H4217B	—	B3HG-17B3-1B	100V 50/60Hz	0.4A	24W	LED（4000K）18.2W	4.3kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1208A

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目次

- 1ページ : 照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ : 保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ : 部品名称、取付方法、定格表

保管用

取説No. B3H217A1

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。

落下・転倒によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇埋設器具の取付けは取付部の強度を確認し、質量・風圧力に耐えられるように確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
- ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具転倒・落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ

工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇器具及び部品の改造をしないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
	感電のおそれがあります ◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。



⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
 - ・器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。

お 願 い

- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。
- ・ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、保管しておいてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためず。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2300	
東京/法人事業本部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2340	FAX. 03-6741-2341
東京/コンシューマー事業本部	〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-1	TEL. 03-6741-5810	FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007 名古屋市中区新栄2-19-6 グランスクエア新栄ビル5階	TEL. 052-238-4633	FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場2-9-8 シマノ・住友生命ビル3階	TEL. 06-6258-6721	FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-1-10 ORE福岡赤坂ビル7階	TEL. 092-721-5661	FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906 札幌市東区北六条東2-3-6 松崎ビル4階	TEL. 011-742-1311	FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013 仙台市青葉区花京院2-1-61 第5タカノボルビル8階	TEL. 022-227-1251	FAX. 022-267-5814
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷6-7-16 マスミトータルビル2階	TEL. 028-638-1002	FAX. 028-638-1007
静岡営業所	〒420-0072 静岡市葵区二番町7-6 ローズガーデン406	TEL. 054-273-5305	FAX. 054-273-5307
金沢営業所	〒920-0901 金沢市彦三町2-1-45 明治安田生命金沢第二ビル5階	TEL. 076-222-6733	FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062 高松市塩上町3-8-11 クリエイトビル302	TEL. 087-839-3195	FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057 広島市東区二葉の里1-1-68 広島パレスビル2階	TEL. 082-568-5371	FAX. 082-262-1011

<http://www.yamagiwa.co.jp>

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。